



No.85

発行所 (公財)神戸学生青年センター

理事長 保田 茂

館長 飛田 雄一

〒657-0064 神戸市灘区山田町3丁目1-1

TEL (078) 851-2760 FAX (078) 821-5878

Yamada-cho 3-1-1, Nada-ku

Kobe, 657-0064 Japan

E-mail info@ksyc.jp

U R L http://ksyc.jp

六甲奨学基金 もうすぐ20周年

六甲奨学基金運営委員長
甲南大学教授

中畠 孝幸



六甲奨学金の給付が始まってほぼ20年、奨学金を受け取ったアジアからの学生の数は通算して100名を越えた。六甲奨学基金は1995年の阪神・淡路大震災の際に寄せられた寄付金の残額1300万円を原資として創設され、兵庫県内で学ぶアジアからの留学生4~7名(年度によって人数が異なる)に1年間毎月5万円を支給してきた。1996年度の第1期生から数え、2014年度で奨学生は第19期目となり、2014年春に選抜された7名の奨学生で通算100名となった。なお、篤志家の方からの寄付により2014年度は2名の増員が実現し、正確には通算102名である。六甲奨学基金は2015年度に20周年の区切りの年を迎えるが、さらに次の100名への給付を目指して歩み出すことになる。

奨学生には毎月手渡しで奨学金が渡される。原始的ではあるが、健康に留学生を送っているか安否確認をするには良い方法だと思う。留学生には日本で有意義な勉学の時を過ごし、日本人や日本の文化を深く知ってもらいたい。それがひいては、何十年か先の国と国との関係にとって大事なことである。

ここで、このように20年にもわたって奨学金の支給ができたわけを、やはり考えておきたい。1名に給付する金額が12ヶ月で60万円。100名に支給すれば、原資を取り崩すだけでは、もうとっくに基金は底をついているはずである。基金を支えてきたのは、一言で言って、アジアからの留学生を支援してくれる多くの人の暖かい気持ちだと言える。まずは、奨学金のための古本市。1998年に始まった奨学金のための古本市は、今や毎年400万円以上の売上げを誇る。奨学金に賛同して全国から古本を送

てくれる大勢の人がいる。もちろん古本市を企画する学生・青年センター館長飛田雄一さんのアイデアと行動力、それから、古本市の運営に当たる多くのボランティアの力があって成り立っていることである。また、2001年から2011年にかけて毎年、基金の運営委員3人が協力して「実践・日本語学習支援講座」を開催し、その受講料収入はすべて奨学金に当てられた。講師も受講者も基金を応援する気持ちで講座に集まった。基金への個人の寄付も毎月寄せられている。

六甲奨学基金では留学生とその家族を対象に「日本語サロン」というボランティア日本語教室も開設している。センターが日本語を仲立ちとした交流の場となっている。筆者の勤務先の甲南大学にも学生が開設する「あおぞら」というボランティア日本語教室があるが、その学期終了の節目ごとには、センターのホールを利用して餃子作りパーティーを行っている。広々とした厨房を備えたセンターは、粉から皮を作り大鍋で茹でる水餃子作りにはもってこいであり、文字通り日本人学生と留学生等との交流の場として定着している。

基金には、近年、大口の寄付が何件もあり、支給人数を7名かそれ以上に増やすことができている。六甲奨学基金の活動の趣旨や活動の内容が認められ賛同を受けている証拠と考えられ喜ばしいことである。金額の大小にかかわらず基金を支えるのは多くの人の気持ちである。これからも広く寄付を呼びかけ、基金を支援してくれる心をたばねることによって六甲奨学金の支給を長く続けていくことができればと思う。

第17回古本市、終了しました

今年の売り上げは3,999,812円。限りなく400万円に近い金額でした。多くの方々のご協力に感謝いたします。今年は特になんども足を運んでくださるお客さまが多かったように思います。KFC神戸定住外国人支援センターと栃木のアジア学院に古本を少し寄付しました。残った古本は例年通り大阪のアジア図書館が引き取りにきてくださいました。

来年は18回目となります。回数は、2015.3.1~3.31、開催は、3.14~5.15です。今からご準備をよろしく願います。



ボランティアの会



古本市 3.15~5.15

食料環境セミナー

2014年2月からスタートした、今回のシリーズ「再生可能エネルギーで地域再生」では、脱原発の実現にむけて、新しいエネルギーシステム確立のための地域の取り組みについて学びました。③「環境モデル都市 ゆすはら 自然エネルギーによるまちづくり」那須俊男さん、④「丹波・山王自治会太陽光発電で村を元気にする」細田泰宏さん、⑤「再生可能エネルギーとエネルギー自治」諸富徹さん⑥「地域主体で、地域に役に立つ小水力発電」古谷桂信さんのお話があり、再生可能エネルギーによる地域のエネルギー自立などについて学びました。



那須俊男さん



細田泰宏さん



古谷桂信さん



諸富徹さん

六甲奨学基金奨学生2名追加

篤志家からの高額な寄附があり奨学生を6月より、黄雅さん(神戸国際語言学院、中国)、卓欣さん(神戸芸術工科大学、中国)を追加しました。月額5万円、返済義務なしです。2014年度の奨学生は9名となりました。(お名前はニュース前号で発表済み)



授与式4.18 6名の奨学生と運営委員、1名欠席

『殺生の文明からサリムの文明へ』出版

モシムとサリム研究所(韓国)著・大西秀尚訳(B5、164頁、756円)です。購入希望者は、送料とも920円を、郵便振替<01160-6-1083 公益財団法人神戸学生青年センター>でご送金ください。本書の出版記念講演会も開催されました。モシムとサリム研究所理事長・朴孟洙さん、大西秀尚さん。

八幡明彦さんが東日本大震災のボランティア活動のなかで亡くなられました。彼が1997年にまとめた『未完>年表・日本と朝鮮のキリスト教100年』を学生センターが出版しましたが、在庫切れでしたので今回復刻しました。1000円(〒82円)。購入希望者は、同郵便振替で1082円をお送りください。書名をお書きください。



<出版記念講演会>朴孟洙さん 7.29



本の表紙



八幡明彦の本

「笹の墓標」上映会 4.13

日本、韓国、在日コリアンの若者たちの15年の歩みを描いた長編ドキュメンタリー映画です。①「朱鞠内」(114分)②「浅茅野」(98分)③「遺族」(109分)④「未来へ」(121分)⑤「私たち」(107分)を上映しました。監督の影山あさ子さん、藤本幸久さんのお話伺いました。

宿泊に...

1泊お1人様
3,240円より
グループなら
2,700円より

宿泊・会議室ともに、ご予約は12ヶ月前より承ります
料金は税込。()内の金額は学生料金です。単位:円
キャンセルの場合は1週間前より20%、前日当日は80%ちょうだいします

■**宿泊料金(税込)** 定員42名 チェックイン:18:00-22:30
チェックアウト:9:00

部屋名	定員/広さ	利用人数による一人あたりの素泊まり料金(単位:円)			
和室A	8名	2-3人	4-6人	7-8人	
	12畳	4,320	3,780	3,240	
	20㎡	(3,780)	(3,240)	(2,700)	
和室B/C	各3名	1人	2人	3人	
	7.5畳	4,320	3,780	3,240	
	12㎡	(3,780)	(3,240)	(2,700)	
和室D	12名	3-6人	7-9人	10-12人	
	17.5畳	4,320	3,780	3,240	
	30㎡	(3,780)	(3,240)	(2,700)	
ベッドルーム(8室)	各2名	1人	2人	*	
	4㎡	3,240	2,700	(2,160)	

(就学前のお子さま) 引率の大人一人につき一人無料
※ただし布団を使われるお子様は1,080円/人、2人目からは小学生料金(小学生のお子さま) 大人料金の半額(中学生以上のお子さま) 学生料金

会議に...

ゼミ・会議・講演会に

多目的ホール、会議室4室

就学前のお子さまは、引率の大人一人につき一人無料
二人目からは学生料金をちょうだいします

■**会場使用料(税込)**
営業目的の会場使用は一般料金の倍額

部屋名	広さ	9:00-12:00	13:00-17:00	18:00-22:00
ホール	120㎡	7,236 (6,156)	8,208 (7,236)	8,208 (7,236)
会議室A	40㎡	3,348 (2,916)	3,888 (3,348)	3,888 (3,348)
会議室D	30㎡	2,916 (2,376)	3,348 (2,916)	3,348 (2,916)
会議室C	15㎡	2,916 (2,376)	3,348 (2,916)	3,348 (2,916)
和室A	12畳	3,348 (2,916)	3,888 (3,348)	この時間は利用できません
和室D	17.5畳	3,348 (2,916)	3,888 (3,348)	この時間は利用できません
和室B/C	7.5畳	2,916 (2,376)	3,348 (2,916)	この時間は利用できません

●営業目的の会場使用は、10割増となります。
●ピアノ使用は1口1,080円(スタジオ)、3,240円(ホール)

ご予約は ☎078-851-2760

ホームページアドレス <http://ksyc.jp>

- 阪急六甲より徒歩2分
- JR六甲道より徒歩10分
- 新幹線新神戸よりタクシー15分

現代キリスト教セミナー

全4回のシリーズ「若手研究者による東アジアキリスト教史研究」は最終回が「日本聖公会の在朝日本人伝道(1880年-1945年)」延世大学神学部大学院博士課程・松山健作さんでした。

松山健作さん 4.11



神戸大学YMCA講演会

恒例となった6月の講演会(センター後援)。「西洋美術とキリスト教-ヤコブの梯子をめぐって-」。今年も講師は神戸大学大学院人文学研究科教授・宮下規久朗さん。目からうろこにお話しの連続でした。12月にはゴスペルコンサートを開きます。 宮下規久朗さん 6.14



日本語学習支援のステップアップ講座

日本語教授法を『話す』『読む』『聞く』『書く』の4技能の各面より研修しました。講師は、日本語サロンボランティアの 矢野文雄さん。

矢野文雄さん、5.8~7.10、全10回



「高作正博先生を囲む会」

高作先生と学ぶ会と学生センターの共催でスタートしました。①「憲法の危機と沖縄-辺野古・普天間・高江が問う平和-」(6.28)、②「安倍政権の姿勢と「民意」?-沖縄-辺野古の現場で今、起こっていること、と、名護市市会議員選挙を目の当たりにして-」(9.13)。先生のお話は明快で、参加者も熱心に学んでいます。継続的に進めることになっています。



高作正博さん 6.28

朝鮮史セミナー

今年は1894年の東学農民革命から120年です。「東学農民革命120年-1894~2014」をテーマに奈良女子大学名誉教授・中塚明さんにご講演いただきました。

中塚明さん 7.4



農塾第19期

5月よりスタートした今年の農塾は、2回目より現場を中心として生産者から直接農場で学び続けています。①5月14日、「わが国の農業と食料の行方-安全良質な食べ物づくりの時代」保田茂さん、②5月24日、「有機農業の野菜づくり」渋谷富喜男さん、③6月21日、「自給自足の山村暮らし」大森昌也さん、④7月19日、「都会から農村に移り住んで-新規就農のすすめ」橋本慎司さん、⑤9月13日、「生きる基本だと考えてやっています、有機農業」尾崎零さんでした。10月・11月にも生産者の農場現場で学び続けます。



保田茂さん

渋谷富喜男さん

大森昌也さん

橋本慎司さん

尾崎零さん

「金城実 世界を彫る」展覧会

テーマは、「なまぬるい奴は鬼でも喰わない」。迫力のある彫刻がロビーにざらりと並びました。トークイベント「金城実大いに語る」も大いに盛り上がりました。



<講演会>7.26

7.25~27、学生センターロビー

定期利用

グループ・教室のご案内

- ◆六甲トレーニングサロン.....
月曜日・前9~12:00
前田先生 0797-35-5588
- ◆からむい会(絵更紗).....
第1・3月曜、第2・4木曜・後1~5:00
葎村先生 0797-31-1798
- ◆すぎなコース.....
月曜日・前10~12:00
連絡先・八尾 078-851-2485
- ◆神戸女声合唱団.....
金曜日・前10~12:00
連絡先・岡 邦子 078-291-0855
- ◆創作アプリケ.....
第2・4月・金曜日・前10~12:00
柏原先生 078-821-4632
- ◆ノイエカンマーコール(混声コーラス).....
土曜日・後6~9:00
連絡先・池田 078-936-0123
- ◆ヨガ体操.....
火曜日・前9:30~12:00
廣瀬先生 078-851-8851
- ◆アトリエ太陽の子(児童絵画).....
木曜日・後1~5:00
中嶋先生 078-858-7301
- ◆六甲ボーカル.....
第1・3木曜日・前10~12:00
池本先生 078-861-8724
- ◆こうべこーる恵(コーラス).....
火曜日・前10~12:00
連絡先・田附 0798-26-2169
- ◆スタンドグラス・アトリエとも.....
第2・4木曜・後1~5:00
幸坂先生 078-582-0644
- ◆全珠連会員・熊内そらぼん六甲教室.....
火曜・後3~9:00、土曜・後1~4:00
奥野先生 078-241-1095
- ◆六甲さくら合唱団.....
第2・4月曜日 後1~5:00
連絡先・見須 078-881-7851
- ◆テコンドー.....
毎週金曜日・後6~9:00
連絡先・妹尾 090-9846-8241
- ◆稽躰会空手道.....
毎週月曜日・後4~10:00
連絡先・藤本 078-842-5669
- ◆ふらんす堂句会.....
原則第2土曜・後1~5:00
連絡先・山内 078-431-0039
- ◆プログレス(幼児教室).....
水曜日・後1~5:00
連絡先・近藤 090-5050-1657
- ◆すすめの学校(ニューヨークタイムズ紙を読む会)....
第2・4水曜日 前9:00~12:00
連絡先・上田 078-732-2651
- ◆前田書道会.....
火曜日・前9~後5:00
連絡先・前田先生 078-385-1650
- ◆音楽の杜(リトミックピアノ教室).....
土曜日・前9~後5:00
連絡先・桂先生 078-891-3419
- ◆安富アカデミー(学習教室).....
水・金曜日・後6~10:00
連絡先・安富先生 078-441-8114
- ◆公文六甲書写教室.....
日曜日・前9~後2:00
登城先生 090-3992-2360

お問合せやお申込は、各グループ・教室に直接ご連絡ください。

※当センターへの寄附金は、①所得控除または②税額控除が受けることができます。賛助会費、六甲奨学基金募金の両方に適用されます。詳しくはセンターにお問い合わせください。

(公財)神戸学生青年センター賛助金 2014.4.1~2014.8.31 (敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the 2014.4.1-2014.8.31 period. Includes names like 岡清数, 上田勝彦, 八木修, etc., and a total of 588,000円.

賛助金ご協力をお願い

●賛助会費：一口 A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法
郵便振替 (01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター)

六甲奨学基金

2014.4.1~2014.8.31 (敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the 2014.4.1-2014.8.31 period. Includes names like 慎英弘, 田中ハル子, 葛谷登, etc., and a total of 10,219,000円.

六甲奨学基金ご協力をお願い

●賛助会費：一口 A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法
郵便振替 (01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター)

セミナーの記録

2014.4.1~2014.8.31

食料環境セミナー

シリーズ「再生可能エネルギーで地域再生」
447回4月23日「環境モデル都市ゆすはら自然エネルギーによるまちづくり」那須俊男さん

農塾

5月14日「我が国の農業と食料の行方ー安全良質な食べ物づくりの時代」保田茂さん

谷富喜男さん@渋谷農場(神戸市西区)
6月21日「自給自足の山村暮らし」大森昌也さん@あーす農場(朝来市和田山町)

朝鮮史セミナー

4月13日「笹の墓標」神戸上映会
7月4日「東学農民革命120年-1894~2014」中塚明さん

朝鮮語・韓国語講座

初級 毎週水曜日 朴玲実さん

中級 毎週火曜日 張京花さん
上級 毎週木曜日 馬昭娟さん

六甲奨学基金

日本語サロン 毎週月・土曜日
3月15日~5月15日 第17回古本市
5月8日~7月10日 日本語学習支援のステップアップ講座 矢野文雄さん

その他のセミナー・行事

4月25日天皇制を考える市民講座「再び戦争する神の国へ~天皇・天皇制を美化するメディア」山口正紀さん(共催)
6月8日神戸大学YMCA「西洋美術とキリスト教ーヤコブの梯子をめぐる」宮下期久朗さん(後援)

6月26日古本市ボランティア納涼会食会
6月28日高作先生と学ぶ会1「憲法の危機と沖縄ー辺野古・普天間・高江が問う平和」(共催)
7月25日~27日金城実世界を彫る「なまぬい奴は鬼でも喰わない」

